

「ジオ・ミライ号 in 福岡」の開催報告

福岡市の舞鶴公園で「ジオ・ミライ号」の展示を行いました。両日とも天気に恵まれ、同公園で練習をしていた少年野球チーム、少年ラグビーチームの子供たちが、お母さんと一緒にジオ・ミライ号のイベントに参加し、地層処分事業を身近に感じていただきました。

1. 実施日時

1月10日（日）・11日（月・祝） 10:00~16:00

2. 場 所

福岡県福岡市 舞鶴公園 旧平和台球場前広場

3. 来場者数

	1日目	2日目	合 計
展示車乗車数	103人	85人	188人
ベントナイト実験	156人	77人	226人

4. 内 容

（1）展示車

- ・3Dアニメーションを上映し、理解活動を実施
- ・模型やパネルを使い、対話活動を実施

（2）ベントナイト実験

- ・ベントナイトによる止水実験後、人工バリアの役目と地層処分の事業全体を説明

5. お客様の声

○高レベル放射性廃棄物の処理は避けて通れない問題なので、自分達も含めて真剣に考えないといけない。（男性）

○福島事故をTV等で見たので、地層処分事業についても怖く感じる。福島で被害を受けた方々の意見が全く聞こえない。（女性）

○“NUMO”を初めて知った。ジオ・ミライ号で全国各地、理解促進活動を行っている聞いて驚いた。地道な広報活動の継続は大変だが、NUMOを知ってもらうには必要だ。（主婦）

6. イベント状況



3D映像



ベントナイト実験